

授業科目	* 助産診断・ケア学Ⅳ(新生児・乳幼児)				単位	1				
履 修	必修	関連資格				ナンバリング	M I21204J			
開講年次	1年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP2-1 DP4-1 DP5-1					
担当教員	古賀 玉緒、久木田 穰次、小野 正子、山田 恵、前田 幸									
授業概要	<p>新生児・乳幼児の形態・機能的特性と適応過程および成長発達について解説する。またフィジカルアセスメントのための診察法と正常・異常のアセスメントおよび異常時の対応法について解説する。</p> <p>出生直後の新生児のケアや蘇生法については演習を通して実践力の習得をはかる。</p> <p>NICUにおける児や両親への支援(異常の早期発見・安全な環境・ディベロップメンタルケアなど)について事例を踏まえて演習・解説する。</p>									
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新生児・乳児の形態・機能的特性と適応過程について説明できる。</li> <li>2. 新生児・乳児のフィジカルアセスメントに必要な診察法とその実際を説明できる。</li> <li>3. 新生児・乳児に起こる異常と疾患およびその対応法を説明できる。</li> <li>4. 出生直後の新生児のケアおよび蘇生法を正しく習得できる。</li> <li>5. ハイリスク新生児の病態・治療について説明できる</li> <li>6. NICUにおける児や家族への支援について説明できる。</li> <li>7. 乳幼児の成長・発達過程について説明できる。</li> </ol>									
達成度評価										
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考		
総合評価割合	70	0	5	10	10	5	100			
知識・理解 (DP1-1)	30		5				35			
知識・理解 (DP1-2)										
知識・理解 (DP1-3)										
知識・理解 (DP1-4)										
思考・判断 (DP2-1)	40				10		50			
思考・判断 (DP2-2)										
関心・意欲 (DP3-1)										
関心・意欲 (DP3-2)										
態度 (DP4-1)				5		5	10			
態度 (DP4-2)										
態度 (DP4-3)										
技能・表現 (DP5-1)				5			5			
技能・表現 (DP5-2)										
技能・表現 (DP5-3)										
具体的な達成の目安										
理想的レベル					標準的なレベル					
標準的なレベルを達成したうえで、新生児や乳幼児に関する知識や思考・判断についてはより詳細に根拠を踏まえた説明ができる。また、フィジカルアセスメントやケアについては、正確な技術で実施できる。					<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新生児・乳児の形態・機能的特性と適応過程について説明できる。</li> <li>2. 新生児・乳児のフィジカルアセスメントに必要な診察法とその実際を説明できる。</li> <li>3. 新生児・乳児に起こる異常と疾患およびその対応法を説明できる。</li> <li>4. 出生直後の新生児のケアおよび蘇生法を正しく習得でき</li> </ol>					

			る。 5. ハイリスク新生児の病態・治療について説明できる。 6. NICUにおける児や家族への支援について説明できる。 7. 乳幼児の成長・発達過程について説明できる。	
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	新生児のケア① 生後日数における児のケア ※別紙参照 新生児の生理的変化についてのまとめ(グループワーク) 担当 古賀、林	講義	予習:新生児についての課題を行い、講義に臨む。*課題については事前に説明する。	90
2	新生児のケア① 生後日数における児のケア ※別紙参照 新生児の生理的変化についてのまとめ(グループワーク) 担当 古賀、林	講義	予習:講義内容の予習をし、まとめる。 復習:該当部分の復習を行う。	60
3	新生児のケア② 新生児の生理的変化についてのまとめ(グループワーク) 新生児の生理的変化についてプレゼンテーション 担当 古賀	講義 演習	予習:講義内容の予習をし、まとめる。 復習:該当部分の復習を行う。	60
4	新生児のケア② 新生児の生理的変化についてのまとめ(グループワーク) 新生児の生理的変化についてプレゼンテーション 担当 古賀	講義 演習	予習:演習内容の予習をし、まとめる。 復習:該当部分の復習・まとめを行う。	60
5	－技術演習 I－ 身体計測・成熟徴候、児頭計測など ※ユニフォーム着用 担当 古賀、山田、林	演習	予習:演習内容の予習をし、まとめる。 復習:該当部分の復習・まとめを行う。	60
6	乳幼児の発達と支援 担当 小野	講義	予習:NCPRのテキストを読んでおく。 復習:該当部分の復習を行う。	60
7	新生児蘇生法 担当 前田	演習	予習:これまでの講義内容の復習をし、観察・ケアについてまとめる。 復習:該当部分の復習を行う。	60
8	ハイリスク新生児の主な病態・治療① 担当 久木田	講義	予習:講義内容の予習をし、まとめる。 復習:該当部分の復習を行う。	60
9	ハイリスク新生児の主な病態・治療② 担当 久木田	講義	予習:講義内容の予習をし、まとめる。 復習:該当部分の復習を行う。	60
10	ハイリスク新生児の主な病態・治療③ 担当 久木田	講義	予習:講義内容の予習をし、まとめる。 復習:該当部分の復習を行う。	60

11	ハイリスク新生児の主な病態・治療④ 担当 久木田	講義	予習:講義内容の予習をし、 まとめる。 復習:該当部分の復習を行 う。	60
12	NICU の看護 クベース管理の児のケア 担当 三ノ丸	講義・演習	予習:講義内容の予習をし、 まとめる。 復習:該当部分の復習を行 う。	30
13	NICU の看護 クベース管理の児のケア 担当 三ノ丸	講義・演習	予習:講義内容の予習をし、 まとめる。 復習:該当部分の復習を行 う。	60
14	NICU の看護 クベース管理の児のケア 担当 三ノ丸	講義・演習	予習:講義内容の予習をし、 まとめる。 復習:該当部分の復習を行 う。	60
15	ハイリスク新生児の看護 担当 古賀	演習	予習:講義内容の予習をし、 まとめる。 復習:該当部分の復習を行 う。	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備 知識や技能	母性看護学で学んだ新生児の生理、看護技術について復習してください。 バイタルサイン、おむつ交換、寝衣交換、抱き方・寝かせ方、身体計測、沐浴については目的や方法を理解 し、正しく行えるよう自己学習してください。			
テキスト	横尾京子他編:助産学講座8 助産診断・技術学 [3]新生児・乳幼児期,医学書院 田村正徳監:,日本版救急蘇生ガイドライン 2015 に基づく新生児蘇生法テキスト改訂第2版,メジカルビュー社 上田森生他編:病気が見える Vol.10 第4版,MEDIC MEDIA 石村由利子編:根拠と事故防止から見た母性看護技術,,医学書院 厚生労働科学研究妊娠出産ガイドライン班:科学的根拠にもとづく快適で安全な妊娠出産のためのガイドラ			

	イン,金原出版株式会社 日本産婦人科学会他編・監:産婦人科診療ガイドライン産科編 2017
参考図書・教材/ データベース・雑誌 等の紹介	必要に応じて資料を配布します。
授業以外の学習 方法・受講生への メッセージ	他の授業科目と関連づけて復習・自己学習をしておいて下さい。 演習では、身だしなみを整えたうえで臨んで下さい。また、演習の準備・後片付けも自主的に行って下さい。
達成度評価に関する コメント	評価は、試験および演習時の技術、グループワークの参加状況、課題の実施状況などにより総合的に判断 します。 ただし、レポートの提出期限・講義演習時の態度は”その他”で評価します。 なお、再試験については試験のみで判断します。